

セレック治療専用技工室を開設

わだ歯科クリニック

専用のミリングマシンを増設

正確な「かぶせ」「詰め物」製作

最新の「セレック治療」を1日で受けることのできる「ワンデートリートメントシステム」を導入している、わだ歯科クリニック（福山市水呑町3481-1、和田佳之院長・和田圭之進副院長、電084・956・0246、<https://wadad.jp>）はこのほど、同治療に特化した専用歯科技工室を開設し、歯型を正確に削り出すことのできる専用機「ミリングマシン」を増設した。

セレック治療とは、歯の「かぶせ」（修復物）を金属や樹脂からセラミックに代えてコンピュータ制御で設計・製作・治療することで、金属アレルギーを持つ患者に有効とされている。また、一般的な「かぶせ」のように歯科技工所に依頼する必要がないため、治療時間の短縮だけでなく、コストも抑えることができるという。



セレック治療の専用歯科技工室と和田佳之院長



専用機「ミリングマシン」

同クリニックのセレック治療は、最新の3Dカメラで歯型を正確に撮影、そのデータを基にコンピュータ上

でかぶせを設計。その後、ミリングマシンを使用して精度の高いセラミックを切削し、正確なサイズの「かぶせ」や「詰め物」を短時間で製作するという。このほか、美容・審美の要求される前歯、ブリッジや「インプラント（人工歯根）」の長期間安定を必要とするかぶせにも応用できる「強化型ガラスセラミックス」「ジルコニア（酸化セラミックス）」なども最短期間で製作・装着できるといふ。

和田圭之進副院長の話「セレック治療のメリットは、精度の高い白いかぶせを短期間に入られるほか、詰め物の下の虫歯「二次う蝕」の予防、金属を使わない「メタルフリー治療」で不快症状の軽減などがあげられます。また、実際にマイクロスコープや画像で原因となる菌の状態を目でみてもらうことで、虫歯や歯を失うリスクと細菌の量を減らす「ブラークコントロール」がいかに大事かを感じていただくのも大きなねらいです。そのうえで短期間のうちに入れられる高強度のセラミックスやジルコニアによる治療が体にとっていかに良い治療なのかということを感じていただければ幸いです」。